

主な内容

- 3 令和8年熊本地震
- 4 認知症とともに、自分らしく
- 10 第61回天草ほんどハイヤ祭り
- 11 知ってほしい！私たちの生活を支える下水道
- 12 誰も自殺に追い込まれることのない天草市を目指して
- 14 許さない！不法投棄は犯罪です
- 15 いきいき健康
- 16 暮らしの情報
- 27 図書館へ行く！
- 28 元気☆あまくさっこ／〇〇な人み～つけた！
- 29 ハッピーバースデー
- 30 宝島のわだい
- 32 地域おこし協力隊／まちの歯医者さん
- 33 市民のひろば
- 34 休日在宅病(医)院／水道修繕当番店
- 35 お出かけ情報
- 36 九州初！「あまいち」がナショナルサイクルルートに指定

天草市公式 SNS

- ▷ LINE
- ▷ Facebook
- ▷ Instagram
- ▷ YouTube

広報紙（やさしい日本語版）

外国人をはじめ、障がい者や高齢者、子どもにも分かりやすい日本語でまとめた概要版



SNS 一覧



ホームページ

問い合わせ先

|     |                                                                                                                         |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本 庁 | 天草市役所 ☎23-1111<br>〒863-8631 天草市東浜町 8 番 1 号                                                                              |
| 支 所 | 牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111<br>御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111<br>栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111<br>五 和☎32-1111・天 草☎42-1111<br>河 浦☎76-1111 |

市長コラム

Mayor's Column



令和8年熊本地震を経験して

7月28日16時27分、令和8年熊本地震が発生しました。最大震度7、本市では最大震度5強を観測し、その後も震度5強や5弱の余震が続きました。

10年前の熊本地震では、直接死50人に対して震災関連死が4.5倍の225人であり、今回の地震で最も重要視されたのが「絶対にこれ以上の犠牲者を出さない」というそれぞれのトップの強い意志と、そのための迅速で徹底した対応です。

電気や水、エアコンの設置など、これまでの経験を得て驚くほどのスピードで全国から支援が行われています。ただ、行政の支援だけでは乗り越えられないことも多く、自助・共助がいかに大事か改めて思い知らされました。全国から救援物資が集まっても、それを必要な人に必要なだけ配る手段がない。最も重要なのは、行政区である自治会の存在で、区長や民生委員・児童委員を中心とする“顔の見える関係”であり、「今以上に住民一人ひとりに支援が行き渡る仕組みをつくらなければ」とその組織の必要性を肝に銘じた被災地での学びでした。

これまでのコラムは市ホームページ内「市長室」に掲載しています▲

人のうごき

7月末現在

| 7月中の異動              | ※（ ）内は前月比 |
|---------------------|-----------|
| 人 口 69,335 人（107 減） | 出生 18 人   |
| 男 32,955 人（ 43 減）   | 死亡 114 人  |
| 女 36,380 人（ 64 減）   | 転入 97 人   |
| 世帯数 35,611 （ 25 減）  | 転出 108 人  |

今月の表紙

本渡の夏の伝統行事「天草ほんどハイヤ祭り」。そのオープニングを飾る子ハイヤには、市内14園から約460人の園児が参加し、練習してきた踊りを元気いっぱい披露しました。沿道では保護者をはじめ、多くの来場者が見守り、会場は祭り的高揚と温かいまなざしに包まれていました。

関連記事を市ホームページのトピックスに掲載。



令和8年熊本地震

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」。県内では最大震度7、本市では震度5強を記録し、津波注意報が発令されました。幸い人的被害はありませんでしたが、家屋や公共施設、道路などが被害を受けたほか、宿泊キャンセルも相次ぎました。また、上天草・宇城水道企業団からの送水が不能となり、倉岳地区の約1100戸が断水。給水所を設置しました。災害はいつ、どこで起きてもおかしくありません。改めて、日頃からの備えを見直してみましよう。



- 1 崩壊した市指定文化財・石本家の石堀（五和町）
- 2 町内3カ所に設置した給水所（倉岳町）
- 3 崩れた石垣（倉岳町）
- 4 市道沿いで発生したがけ崩れ（牛深町）

り災証明書・被災証明書を発行します

災害により発生した被害に伴い、各種支援制度を利用したり、加入している損害保険の請求などを行ったりする際には、「り災証明書」または「被災証明書」が必要となる場合があります。証明書が必要な人でまだ申請していない場合は、早めの申請をお願いします。

問 課税課 ☎32-6050／各支所



電子申請もできます

被災した家屋等の瓦やブロックなどの処分

被災した家屋等の瓦やブロック、コンクリート殻などは、市が公費で処分します。処分方法については 問 環境施設課 ☎32-7861 へお尋ねください。

災害関連情報を市ホームページで随時更新しています▶



地震への備え できていますか？

家具、電化製品などの倒れやすいものは固定する

タンスや本棚が倒れて、ドアが開かなくなることがあります。固定したり高さが低いものを使用したりして、避難経路をふさがないようにしましょう。



窓ガラスや鏡の飛散防止

飛散防止フィルムを貼ることで、カーテンを閉めておくことで、ガラスなどの飛散防止に効果があります。



身を隠せるスペースを確保しておく

地震の揺れによって、食器や本、照明などの落下や家具の転倒が起こることがあります。日頃から身を隠せるスペースを確保しておきましょう。

取り出しやすい場所に必要な物を準備しておく

地震によって、ガラスや鏡が割れて飛び散ったり、さまざまなものが散乱したりするため、安全に避難行動ができるようスリッパや靴を用意しましょう。

また、夜間の停電に備え、枕元に懐中電灯を置いておくことで安心です。

防災情報の収集は市公式 LINE が便利！

メニューから防災サイトなどを確認できるほか、災害時の情報が随時届きます。



登録はこちら